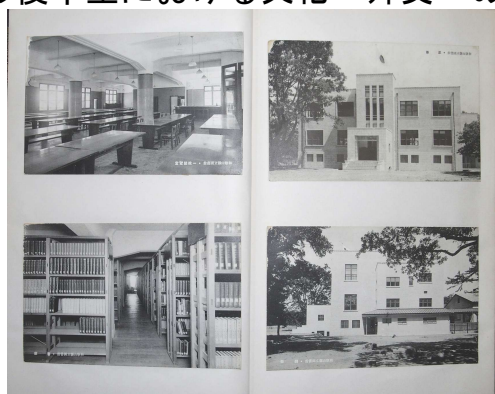
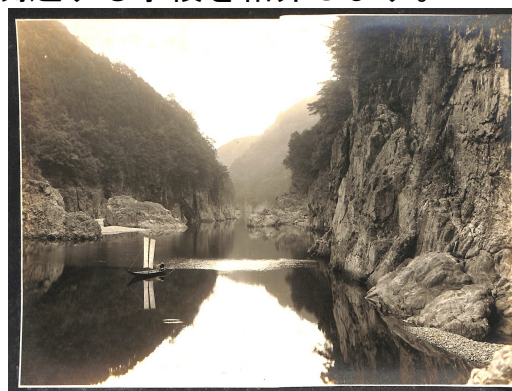


「資料からたどる徳川頼貞の事績」展について

紀州徳川家第 16 代当主徳川頼貞(1892～1954)は、県立図書館が所蔵する寄託資料「南葵音楽文庫」を創設した人物ですが、県立図書館にとっても縁の深い人物でもあります。また日本がユネスコに加入する際にはその代表使節団員となるなど多方面で活躍しました。今年は 1951 年 7 月 2 日に日本がユネスコに正式加入してから 75 周年に当たります。それを機に、当時の郷土新聞の記事などから主に頼貞の後半生における文化・外交への貢献に関連する事績を紹介します。



『和歌山県立図書館絵葉書』より



『紀南名勝写真帳』より



1927 年 4 月 12 日
付大阪朝日新聞より

- 1 実施期間 令和 8 年 7 月 1 日（水）から
 令和 8 年 8 月 12 日（水）まで

2 内 容

○県立図書館 1 階 展示室

- ・パネル展示 頼貞の後半生を振り返りつつ、エピソードに関わりの深い資料を紹介します。
- ・ケース展示 『紀南名勝写真帳』や『和歌山新聞』の記事(頼貞のユネスコ通信)などの関連資料を紹介します。

(連絡先)

県立図書館 資料課

担 当：松本

電 話：073-436-9520

